

1950年代後半から、アメリカは対外的だけでなく対内的にも大きな変動を経験。こうした時代の様々な変化の波に直面したアメリカ映画のいくつかの作品を通して、60年代のアメリカ社会とアメリカ映画の移り変わりについて考察します。

長崎市中央公民館
2019 Central Community Center Autumn Course
秋の講座
【主催】 ながさき県民大学連携講座

~1960年代の名作を通して~

アメリカ映画を

通して知るアメリカ

日程 全4回	11月5日	ハリウッドのスタジオシステムと検閲制度が崩壊過程であった一方、作品の多様化が進んだ	【その1 (5日)】 「スパルタカス」 「アラバマ物語」 「博士の異常な愛情」など	【その2 (12日)】 「ウエストサイド物語」 「マイ・フェア・レディ」 「サウンド・オブ・ミュージック」など
	11月12日	60年代前半の作品を紹介。		
	11月19日	社会の混乱が若者たちを中心にうねり始める60年代後半に	【その1 (19日)】 「わが命つきるとも」 「夜の大捜査線」 「ヴァージニア・ウルフなんてこわくない」など	【その2 (26日)】 「俺たちに明日はない」 「真夜赤のカーボーイ」 「明日に向かって撃て」など
	11月26日	登場した、新しい息吹を感じさせる作品を取り上げます。		
毎回 火曜 18時半 ~ 20時半				

受講料 無料 定員 50名
全日程を通して受講できる方のみご応募ください

受講会場 中央公民館 視聴覚室
(長崎市民会館 2階)

持参準備物 筆記用具・メモ帳

【講師】山川 欣也 長崎外国語大学 教授
(外国語学部 現代英語学科)
〈プロフィール〉 富山県砺波市出身。広島大学大学院地域研究研究科地域研究専攻修士課程(国際学修士)
専門分野はアメリカ史。現在は1950年代の冷戦文化を研究のテーマとしている。

応募方法 公式 WEB サイト または 往復はがき (124 円) でお申し込みください

〈インターネット〉 下記サイトの申込フォームに必要事項を入力の上、送信してください。
※注意 当館からのメールが受信できるようにメールアドレスは正しく入力してください。迷惑メール対策を行っている場合は「@nbc-socia.co.jp」を受信設定してください。

〈往復はがき〉 (124 円) 往信裏面に①講座名「アメリカ映画」と明記 ②〒・住所 ③受講者名(ふりがな) ④性別 ⑤年齢 ⑥連絡先の電話番号を記入の上、下記までお申し込みください。
【宛先】 〒850-0874 長崎市魚の町 5-1
長崎市中央公民館 秋の講座
「アメリカ映画」係
※申し込み多数の場合は抽選になります。

<p>【往信の宛名】 〒850-0874 長崎市魚の町 5-1 長崎市中央公民館 春の講座 「アメリカ映画」係</p>	<p>【返信の文面】 なにも記入しないでください 抽選結果を印刷します。白紙のままお送りください</p>	<p>【返信の宛名】 〒 受講申込者の郵便番号 住所 氏名</p>	<p>【往信の文面】 ①講座名「アメリカ映画」 ②〒・住所 ③受講者名(ふりがな) ④性別 ⑤連絡先電話番号</p>
---	---	---	--

〈直接来館の場合〉
返信連絡用として官製はがき(62 円) をご持参ください

応募締切
8/31(土) 必着

主催・問い合わせ

長崎市中央公民館 ☎095-825-1948 〈受付時間〉 平日 9 時 ~ 17 時

〈公式 WEB サイト〉 <http://ngs-shiminkaikan.jp> **NGS 市民会館** **検索**